

主催者発表の来場者数は192,802人(海外2859人)前年比98.9%です。今回、目立ったのは中国からの出展社減少と海外からの来場者が激減でした。

ギフトショーは多彩なテーマ展示、45のフェア構成が提案

多彩な業界・業態と商品構成から、来場者は目的を絞ってビジネスに、マーケットリサーチにと時代の流れを受け取っている事と思います。長年ギフトショーの取材をしておりますが、どうしてもインテリア関連、テキスタイル関連等ホームファニシング&デコラティブ関連が主となります。

今回、東1、2ホールを素通りした程度ですが、ヤングファッション、キャラクターライセンスグッズ、ベビー&キッズ、ステーションナリー&ペーパーグッズ等々…競争は激しいが活気に富んだエリアでした



*詳しいレポートはTDAのホームページに掲載しておりますので是非ご覧下さい。

TDAメンバーの出展ブース「インググループ」紹介

●TDA:小川 久氏(TDA事務局長)

Presented by ING

k's plus (株)イング小川氏のプロデュースによる5社のコラボレーション出展



(株)カネトモ:カーテンを中心にトータルインテリア展開



モマサレース(遮熱・撥水スクリーン)



(株)ネクスト:カフェカーテン&ノレン出展



TDAメンバー
山口英夫のPHOTOTEX

(有)フォトテックス(米沢市)